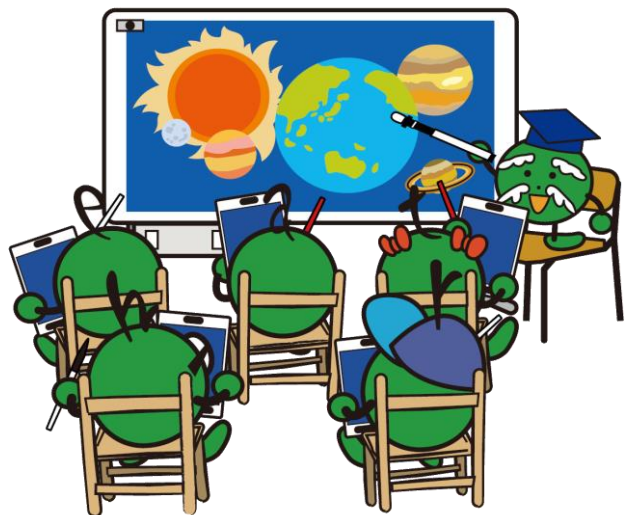


2024年度 こどもエコクラブ

サポーター研修会・交流会に関する アンケート



公益財団法人日本環境協会
こどもエコクラブ全国事務局

調査のあらまし

【調査目的】

子どもたちの環境活動は子どもたちを支える大人の力量によるところが大きい。そこで、今後の子どもたちの活動の活性化を図るべく、サポーターをはじめとする大人を対象にした研修会・交流会の実施を計画したい。

まずはこどもエコクラブサポーターを対象にアンケートにてニーズを調査する。その結果を踏まえ、研修内容・形態を検討する。研修はクラブ外でも受け入れ、子どもの環境活動(こどもエコクラブ)の必要性を伝えるきっかけにつなげる。

【実施概要】

1. 対象

2023年度登録クラブのうち、メールアドレスが登録されている 1,730クラブ

2. 実施期間

2024年8月9日～8月20日(11日) ※メールで依頼・ウェブ回答のため、短期にて実施

3. 実施方法

・アンケート回答用ウェブページを作成してメールでURLを案内して回答を依頼

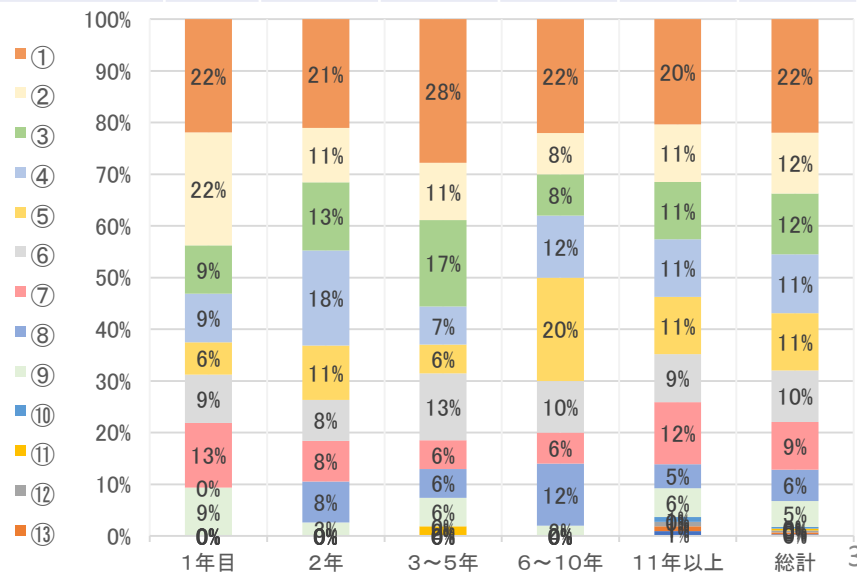
4. 有効回答数 107件(回答率6%) ※メルマガ開封率は40% →考慮すると、回答率は15%

活動年数別 アンケート結果(1)

希望するテーマ

	1年目 (n=12)	2年 (n=15)	3~5年 (n=20)	6~10年 (n=20)	11年以上 (n=40)	総計 (n=107)
アンケート選択肢より						
①自然観察や生物多様性に関する知識を深める内容	7	8	15	11	22	63
②海洋プラなど循環型社会等に関する知識を深める内容	7	4	6	4	12	33
③活動プログラムの立て方、子どもたちへの関わり方等	3	5	9	4	12	33
④地球温暖化防止等に関する知識を深める内容	3	7	4	6	12	32
⑤最新の環境トピックス	2	4	3	10	12	31
⑥専門家による教育手法の紹介・解説	3	3	7	5	10	28
⑦参加者交流、他のクラブ・団体の活動事例紹介	4	3	3	3	13	26
⑧国の施策の分かりやすい解説		3	3	6	5	17
⑨こどもエコクラブ事業の紹介(趣旨、現状、今後の方針等)	3	1	3	1	6	14
⑩リスクマネジメントや安全管理、救急救命など					1	1
その他意見						
⑪衣に関して身近に出来る環境活動の知識を深める内容。			1			1
⑫活動資金の確保について					1	1
⑬地域へのアピール手法。年々、参加する子供が減っています。増やすための手法。					1	1
⑭現代の子ども達の日常生活の実態 学校で授業としての環境教育の状況と生活への反映状況					1	1
総計	32	38	54	50	108	282

- 活動年数に依らず、自然観察や生き物調査など自然に関するテーマの要望が高い。
- 海洋プラ、地球温暖化防止などのニュース等で見聞きするテーマの要望がそれに準じる。活動に直結する内容の要望が多い。
- 今後について考える時期なのか、活動を始めて3~5年のクラブが活動プログラムの企画・子どもたちへの関わり方など、サポートのノウハウについて知りたいというニーズがあることが分かった。
- 活動歴が長いクラブは交流や発表への関心も高い。また複数回答の数も多く、熱心に活動していることがうかがえる。同時に、リスクマネジメントや資金の確保など、活動の継続に向けた悩みを持っていることが分かった。



※総計は、複数回答の延べ数

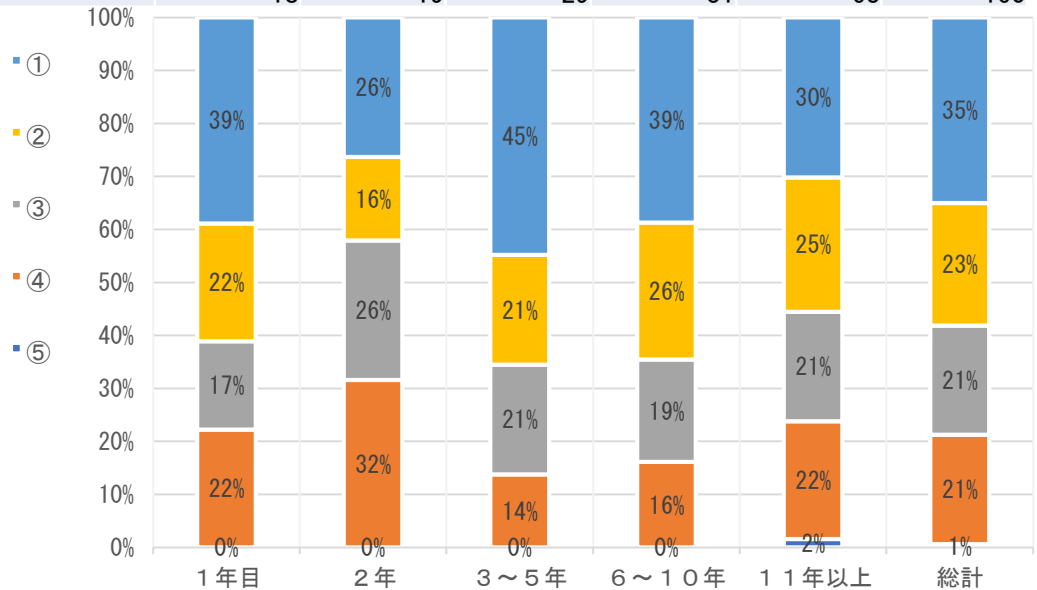
活動年数別 アンケート結果(2)

希望する実施方法

	1年目 (n=12)	2年 (n=15)	3~5年 (n=20)	6~10年 (n=20)	11年以上 (n=40)	総計 (n=107)
①オンライン	7	5	13	12	19	56
②活動現場(水辺、森、施設等)	4	3	6	8	16	37
③複数方法の組み合わせ	3	5	6	6	13	33
④対面	4	6	4	5	14	33
⑤資料の配布	0	0	0	0	1	1
総計	18	19	29	31	63	160

※総計は、複数回答の延べ数

- 参加しやすいという利点で、活動年数に依らずオンライン実施の要望が高い。
- 森や水辺など、活動フィールドでの体験型がそれに準じる。ただし、東京だけでなく参加しやすい地域での希望も。
- コロナ禍も落ち着き、対面あるいは複数方法の組み合わせでの実施希望も高い。



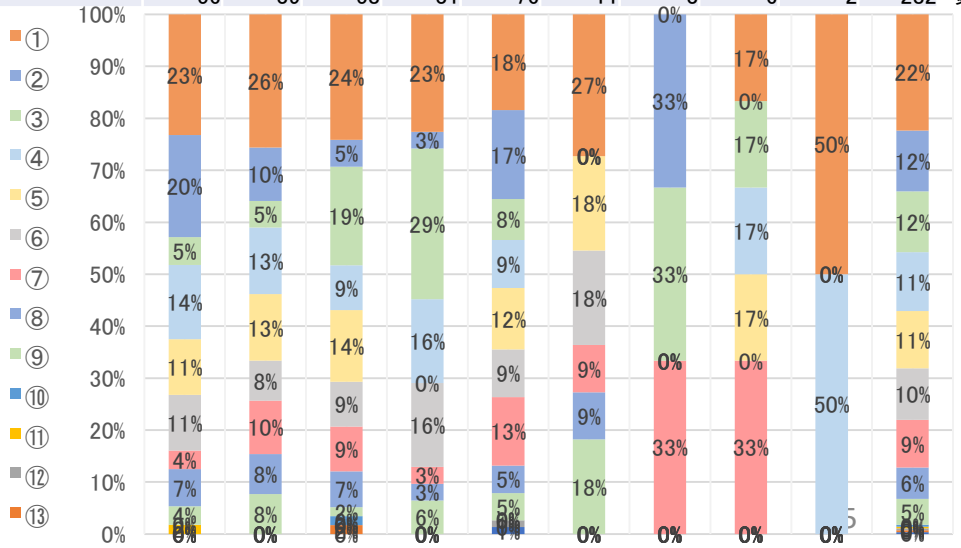
クラブ形態別 アンケート結果(1)

【マ】アンケート選択肢より

	家族・親戚 (n=23)	学校 (n=14)	その他 (n=23)	幼稚園・保育園 (n=12)	近所や地域のお友達 (n=27)	児童館や公民館のクラブ (n=4)	自治体の募集 (n=1)	ボーイスカウト・ガールスカウト (n=2)	子ども会 (n=1)	総計 (n=107)
①自然観察や生物多様性に関する知識を深める内容	13	10	14	7	14	3		1	1	63
②海洋プラなど循環型社会等に関する知識を深める内容	11	4	3	1	13		1			33
③活動プログラムの立て方、子どもたちへの関わり方等	3	2	11	9	6		1	1		33
④地球温暖化防止等に関する知識を深める内容	8	5	5	5	7			1	1	32
⑤最新の環境トピックス	6	5	8		9	2		1		31
⑥専門家による教育手法の紹介・解説	6	3	5	5	7	2				28
⑦参加者交流、他のクラブ・団体の活動事例紹介	2	4	5	1	10	1	1	2		26
⑧国の施策の分かりやすい解説	4	3	4	1	4	1				17
⑨こどもエコクラブ事業の紹介(趣旨、現状、今後の方針等)	2	3	1	2	4	2				14
⑩リスクマネジメントや安全管理、救急救命など				1						1
⑪衣に関して身近に出来る環境活動の知識を深める内容。	1									1
⑫活動資金の確保について					1					1
⑬地域へのアピール手法。年々、参加する子供が減っています。増やすための手法。			1							1
⑭現代の子ども達の日常生活の実態 学校で授業としての環境教育の状況と生活への反映状況					1					1
総計	56	39	58	31	76	11	3	6	2	282

※総計は、複数回答の延べ数

- クラブ形態に依らず、自然観察や生き物調査など自然に関するテーマの要望が高い。
- 海洋プラ、地球温暖化防止などのニュース等で見聞きするテーマの要望がそれに準じる。活動に直結する内容の要望が多い。
- その他の団体(今回の回答者は学童やスポーツクラブ、企業社員の家族仲間等)、幼保クラブは、活動プログラムの企画・子どもたちへの関わり方など、サポートのノウハウについて知りたいという要望あり。
- 近所や地域の友達からなるクラブのニーズは多種多様。複数回答の数も多く、興味関心の幅広さがうかがえる。



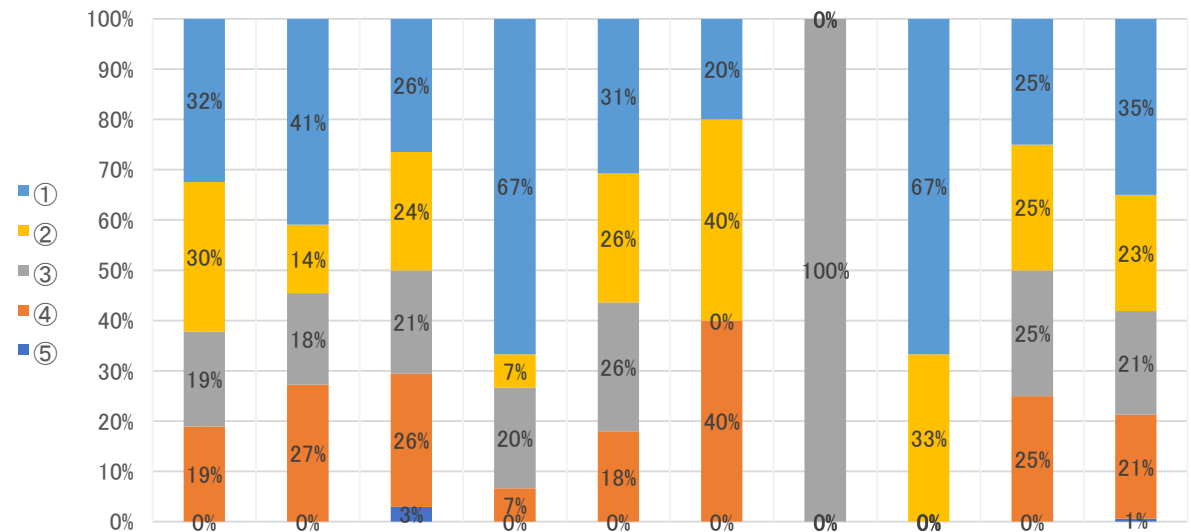
クラブ形態別 アンケート結果(2)

希望する実施方法

	家族・親戚 (n=23)	学校 (n=14)	その他 (n=23)	幼稚園・保 育園 (n=12)	近所や地 域のお友 達 (n=27)	児童館や 公民館の クラブ (n=4)	自治体の 募集 (n=1)	ボーイスカ ウト・ガ ールスカ ウト (n=2)	子ども会 (n=1)	総計 (n=107)
①オンライン	12	9	9	10	12	1		2	1	56
②活動現場(水辺、森、施設等)	11	3	8	1	10	2		1	1	37
③複数方法の組み合わせ	7	4	7	3	10		1		1	33
④対面	7	6	9	1	7	2			1	33
⑤資料の配布				1						1
総計	37	22	34	15	39	5	1	3	4	160

※総計は、複数回答の延べ数

- クラブ形態に依らずオンライン実施の要望が高い。
- 森や水辺など、活動フィールドでの体験型がそれに準じる。ただし、東京だけでなく参加しやすい地域での希望も。
- コロナ禍も落ち着き、対面あるいは複数方法の組み合わせでの実施希望も高い。



その他 意見

【希望する実施方法について】

地方からの参加になりますので、「対面」の場合は中四国～近畿地方まで関東エリア会場での開催ですと「オンライン」参加になると思います。他のクラブサポーターと交流する機会が無いので、可能な限り対面を希望します。

園に講師の方が来て下さり、子ども向けもしくは親子向けの講演・講習などの形態

マニュアルやプランニングの提供

対面の場合は東京のみではなく、地方でも開催して欲しい。

※希望するテーマに関するその体験は、集計表に含めたため割愛

その他 意見

【その他、研修会・交流会に要望すること】

可能であれば開催の際は、交通費等の援助をお願いしたいです。

家族での活動なので、子どもに時間がない今はほとんど活動していません。他の方と交流することは考えていません。ただ、勉強できる機会があれば参加してみたいと思いました。

交流や研修は希望ではありますが、実現はなかなか難しいかと思えます。

学校単位で活動しているクラブでは、長期休業日(夏休みや冬休み)の平日に実施していただくと、勤務として参加できるので、ありがたいです。

自身の参加はなかなか難しいので、実施された研修会の内容等開示があれば、目を通したいと思えます。

いつ様々な感染が拡大してもおかしくない状況なので、親御さんからオンライン以外での参加同意を取り付けるのは難しいです。

いろんな研修会開催を楽しみにしています。岡山に住んでいたときは、岡山のイベント学校あり、コロナで開催できないときも、かわりになるものを送付いただいたり、ありがたかったです。

会場を色々な地域でできるともっと楽しいと思えます。

交通の便がよいところ

人数が多く、年齢幅も広くなかなかまとめてするのは大変ですがほんのすこしでも子どもたちと少しでも何か学んでいけたらと思っています。

やっと自由に行き来ができる時代になってきました。オンラインもいいけど本当は実際にお会いして周りからのたくさんの方の刺激をいただける機会が増えるとありがたいです。色響のみんなで演奏をするのも可能です。交流会のアンケート、ありがとうございます。実現するといいなと思えます。よろしくお願いします。

地域ごとに開催して下さると助かります

地域の発表会前(1っか月)くらいに実施されたいかがでしょうか。

子連れで参加できたらありがたいです

オンラインの研修会があれば、参加してみたいです。

近場で有れば参加したい

特にありませんが、遠いと参加できません。

オンラインの場合でも必ず画面前にいる必要が無い環境(1歳児育児中のため)、見逃し配信があるとありがたいです。

また、自分たちの様な形態、活動のままエコクラブに所属していて問題無いのか相談したい。

土日祝で子供も参加できるとありがたいです。平日は仕事をされていて帰宅後もバタバタなので、オンラインでもなかなか参加が難しいです。

こまめにHP訪問しています。引き続き、よろしくお願いいたします。

研修交流会を計画していただき嬉しいです。色々な内容で今後も定期的開催して欲しいです。

いつもありがとうございます。過疎地なのでなかなか、交流会現地参加は難しいです。しかしながら、とてもありがたく思っております。

出来れば、現場活動等により交流が深められればいいかなと思えます。

昔、全国持ち回りで全国フェスティバルを実施していたころのようなメンバーやサポーターが対面で交流できる場が必要と考えます。今の全国フェスティバルでは、その時間も機会も不十分に感じます。